



次世代★ヒーロー

おのうえもえか
尾上萌楓さん

福井国体ボウリング少年女子個人戦で準優勝
今年、プロボウラー資格取得テストに合格

未来へ進め！ 次世代ヒーロー！
今回は、4月～5月に行われた第52回女子プロボウラー資格取得テストに合格した西南学院大学1年の尾上萌楓さんを紹介します。平成30年の福井国体ボウリング少年女子個人戦準優勝などの結果を残してきた尾上さん。大学進学後、プロになることを決意し、資格取得テストに挑戦。1次、2次の実技では各4日間で48ゲームを投げ、それぞれ合格基準の1ゲーム平均190点を上回る得点を出し、筆記と面接試験を経て、合格しました。

尾上さんは小さい頃から通う市内のボウリング場で、毎日2時間の練習を重ねています。「学業と試合の両立は大変ですが、家族やボウリング場の店員さん、お客さんなど、周りの支えがあってやってこれました。これからプロボウラーのトップに近づきたいです」



小学3年生の時に父親の影響でボウリングを始め、2年後の全国大会で2位となる。



豊北町で息子とビーチクリーンに参加

市長の日常



市長コラム
希望の風
市長の部屋

こんにちは。市長の前田晋太郎です。今回は、趣向を変えて、私の日常についてのお話です。市長は、公務員でありながらも、任期があるほか、勤務時間も休日も決められていない「特別職」に当たります。ですので、土日祝日はもとより、早朝・深夜関係なく仕事をこなさなければならぬ多忙な職務です。

平日は、朝から市役所で各部署との会議や来客の対応などが続き、夕方からは意見交換会などの会合に出席し、1日が終わります。

土日や祝日は、行事やイベントなどに、可能な限り参加します。月に1日は休めるかなという状況で、相当な体力と気力が必要です。が、秘書課をはじめ、市職員のサポートもあり、膨大な仕事量を何とかこなせています。

家族は5人で、小学生2人と中学生1人、妻、と皆元気に暮らしています。公務以外は、ほぼ自宅で過ごしているので、家族からは「市長になって、全く会えないかと思っていただけ、意外とそんなことはないね」とありがたい反応も(笑)。ごくたまに時間がとれたときには、子どもと近くの海に、よく釣りに出掛けています。気軽に釣りができる下関、海が近いため素晴らしい！

このように多くの支えと市民の皆さんのご理解のおかげで、私は今日も元氣いっぱい市長職を務めています。

時々趣向を変えながら、このコラムも皆さんに楽しんでもらいたいと思っています。よろしくお願います。